

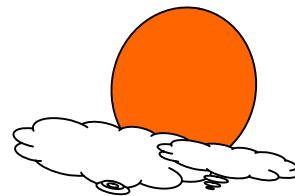
せせらぎ号通信

第 7 号

発行者：相模原市コミュニティバス

「せせらぎ号」運行協議会

発行日：平成26年1月15日



明けましておめでとうございます。
今年も「せせらぎ号」の運行継続のため、ご利用いただきますようお願いいたします。

せせらぎ号応援隊長「ミウル」

運行協議会(11月26日)の結果

11月26日、平成25年度第3回目の協議会を開催しました。

初めに、相模原市交通政策課の職員から、10月までの利用実績とせせらぎ号コメントカードの報告がありました。

続いて、12月4日(水)、7日(土)の2日間に実施した「せせらぎ号」乗降調査と、3月に計画している「せせらぎ号」啓発活動についての事業内容の検討を行いました。

会議のなかでは、事業について有意義な意見が活発に交わされました。

「せせらぎ号」啓発活動

この啓発活動は、バス利用者の大幅な増加を見込むことが出来る、おおさわ桜まつりの開催に合わせ、「せせらぎ号」とおおさわ桜まつりを広く市民に周知することにより、「せせらぎ号」の利用促進を図ります。

日時 3月15日(金)午後3時頃

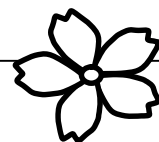
啓発物品がなくなり次第終了

場所 橋本駅南口自由通路付近



<おおさわ桜まつりについて>

4月5日(土)、6日(日)に桜の名所でもある上大島キャンプ場で、第16回おおさわ桜まつりが開催されます。文化芸能の発表や模擬店、こども向けイベントなど楽しい催しがたくさん実施されます。お花見や桜まつりには、便利な「せせらぎ号」をぜひご利用ください!【相模川自然の村バス停から徒歩5分】



事業報告

沿線写真展

9月14日(土)に開催した「ミウル in かかしフェスティバル」のなかで、子ども達に応援隊長ミウルのぬり絵を塗ってもらった作品21点を10月1日(火)から25日間コミバス車内に掲示しました。

期間中は感性に満ちた作品が掲示されていることもあり、多くの利用者の方が観覧していました。

ミウルぬり絵展

9月14日(土)に開催した「ミウル in かかしフェスティバル」のなかで、子ども達に応援隊長ミウルのぬり絵を塗ってもらった作品21点を10月1日(火)から25日間コミバス車内に掲示しました。

期間中は感性に満ちた作品が掲示されていることもあり、多くの利用者の方が観覧していました。

コミュニティバス「せせらぎ号」応援

花絵筆押し花展

アトリエ花絵筆の生徒さんによる押し花展が、11月1日(金)から10日間。清流の里1Fの相模川自然の村ギャラリーで開催しました。色とりどりの花で描かれた約45点の作品が展示され、期間中は1,200人ほどの方が来場されとても大好評でした。

会場では、コミュニティバスの啓発チラシや押花の作品とコミュニティバス応援隊長の「ミウル」のイラストがある短冊が配布され「せせらぎ号」のPRと利用促進に繋がりました。

「せせらぎ号」乗降調査

この乗降調査は、毎年同じ時期に実施し、バス利用者の年代やバス停ごとの乗降人数、利用者の目的を調査することで、バス利用者の状況把握と運行内容等の課題の抽出を行います。

調査当日(12月4日(水)・7日(土))は、協議会委員と市職員がバスに同乗し、協働で調査しました。

ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。調査結果については、改めて「せせらぎ号通信」で紹介します。

「せせらぎ号」の利用状況

平成25年度の利用状況

【4月～1月末まで】

- ・延利用者数 78,568人
- ・1便あたりの利用者数 11.1人

運行継続条件の「1便あたり10人以上の利用」を達成するには、1～3月で、14,103人の利用が必要です。

お問い合わせ

相模原市コミュニティバス

「せせらぎ号」運行協議会
事務局 電話042-761-2610
大沢まちづくりセンター内(担当:萩原)